

「自ら考え、動く」成長の旅

1月13日～17日の4泊5日で、長野県菅平と東京都心を巡る修学旅行を実施しました。結団式で掲げた三つの約束「①時間を守る ②周りへの配慮と感謝 ③自分の安全は自分で守る」を生徒一人ひとりが意識し、実践した素晴らしい旅となりました。菅平でのスキー研修では、ほぼ全員が未経験者だったにもかかわらず、最終日には見違えるほど上達した姿を見せてくれました。転んでも立ち上がる粘り強さ、苦手な友人を励ます優しい姿もたくさんありました。スキーの技術向上だけでなく、協調性を育む貴重な経験になりました。



4日目の東京ディズニーシーおよび都内自主研修では、朝から終日自由行動となり、一日中ディズニーシーを満喫するグループや、渋谷・原宿・秋葉原などでお目当ての名所見学や買い物を楽しむグループなど、活動はさまざまでした。当日はJRの停電という予期せぬトラブルもありましたが、互いに知恵を出し合って対応し、「生きた学び」を体現する機会となりました。夜には、たくさんのお土産や買い物袋を手に、全員が時間通りにホテルへ戻りました。この旅行を通して、生徒たちは公共の場でのマナーや時間を守ることを徹底し、集団行動の基本をしっかり身に付けていることに大きな成長が感じられました。



5日間の旅を終え、一回りたくましくなった2年生の姿が印象的でした。旅を通じて深まった「思いやり」と「自律」の精神は、今後の学校生活や進路実現に向けた大きな力となるでしょう。素晴らしい旅を作り上げた生徒たちの努力を讃えるとともに、ご支援いただいた保護者の皆様に感謝いたします。私にとっても、皆と過ごした時間は忘れられない宝物となりました。ありがとう。



未来を拓く、学びの集大成

1月29日、「課題研究全体発表会」を実施しました。3年生は1年間を通して、自らテーマを設定し、調査・実験・製作・まとめの各活動に取り組んできました。全体発表では、各学科の特色がよく表れた、多岐に渡るテーマが興味を引きました。学校や地域、さらには社会の課題に踏み込んだテーマ設定もあり、これまでに培った技術や知識を生かして課題解決に挑んだ努力が伝わってきました。今後は、視点を変えることでの応用の拡大や、他学科との協働による発展にも期待したいところです。聴講した1・2年生にとっては、先輩たちの研究や発表方法から多くを学び、次年度以降の課題研究に向けて意欲を高める貴重な機会となりました。